

# NEWS RELEASE

株式会社 すらすらネット  
2020年10月29日

## 「すらすら」の姉妹版「すらすらドリル」 福島県喜多方市の中学校全7校が学習開始 中学3年生383名の受験勉強を支援

株式会社すらすらネット（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：湯野川孝彦）が提供するAI×アダプティブラーニング「すらすら」の姉妹版「すらすらドリル」が、福島県喜多方市教育委員会において採択され、喜多方市内の全7中学校の3年生、計383名が学習を開始しました。



すらすらネットは、「教育に変革を、子どもたちに生きる力を。」を企業理念とし、アダプティブな対話式 ICT 教材「すらすら」を、国内では約1,400校の塾、学校等に提供しています。全国の有名私立中高、大手塾での活用が広がる一方で、発達障がいや学習障がい、不登校、経済的困窮世帯を含む生徒に学習の機会を提供するなど日本の教育課題の解決を図ることで成長を続け代表的な EdTech スタートアップ企業として2017年に東証マザーズに上場しました。

## NEWS RELEASE

---

AI×アダプティブラーニング教材「すらら」は小学校から高校までの国語、算数／数学、英語、理科、社会 5 教科の学習を、先生役のアニメーションキャラクターと一緒に、一人一人の理解度に合わせて進めることができるアダプティブな e ラーニング教材です。レクチャー機能、ドリル機能、テスト機能により、一人一人の習熟度に応じて理解→定着→活用のサイクルを繰り返し、学習内容の定着をワンストップで実現できます。初めて学習する分野でも一人で学習を進めることができる特長を生かし、小・中・高校、学習塾をはじめ、放課後等デイサービス等においても活用が広がっています。すららドリルは、アダプティブなドリルと自動作問・採点機能を有するテストにより、学びの個別最適化を実現する「すらら」の姉妹版という位置づけで、主に公立小中学校で活用されることを想定し提供を開始しています。

喜多方市は、GIGA スクール構想の方針に則り児童・生徒一人につき一台の端末を整備する準備を進めています。その一環として、2020 年 10 月から 2021 年 2 月の期間、市内の全 7 校の中学校 3 年生、全 383 名がすららドリルに取り組みます。新型コロナウイルス感染拡大に伴い休校期間が生じ、高校入試準備に不安を抱える現中学 3 年生が、すららドリルの活用により安心して家庭で学習できるよう環境を整備し、一人ひとりに個別最適化された学習の実現を目指します。

今後は、GIGA スクール構想の実行に向け、ICT を活用した家庭学習の強化、学習の個別最適化を推進し、学習効果を高めることを目指します。

すららネットは今後も、コンテンツの拡充や新サービスの拡大を図り、多様化する教育業界をサポートするとともに、学習者に新しい学習体験を届け、「大人になっても役に立つ真の学力」と「努力をすれば結果が出るという自信」を提供していきます。